

「#（ハッシュタグ）」とは、SNS等で特定のテーマについて検索して一覧表示する機能のことです。大分県内の農林水産業の中から選りすぐった旬の話題を県拠点からお届けします。

#セミナー オーガニック 農福連携 × 学校給食 を開催しました



令和6年7月17日、J:COMホルトホール大分において、「オーガニック×農福連携×学校給食」をテーマに、幅広い視点で有機農業の進め方を考えるセミナーを開催しました。

第1部は、事例発表として、臼杵市役所の竹尾智明氏、佐伯市役所の大良栄一氏から、大分県内で先駆的に令和5年に「オーガニックビレッジ」宣言をした両市の現在の取組状況などが紹介されました。

第2部は、基調講演として、オーガニックパパ（株）八尋健次氏から、微生物を活用した土づくり、福祉サービスをベースとした農園経営、有機農産物の学校給食やレストランでの提供など、有機農業の進め方のコツや農福連携のメリットなどの講演が行われました。

参加者からは、「オーガニックと農福連携のコラボに感動した」「ユニバーサル農業での地域循環について考えると、高齢化社会になることで誰でもできる農業を広めてみたい」と思える機会になった」「オーガニック給食を導入することは難しいイメージであったが、少しの工夫で変わる可能性があることを知れて良かった」との声が寄せられました。



臼杵市役所有機農業推進室
室長 竹尾 智明 氏



佐伯市役所農政課
副主幹 大良 栄一 氏



オーガニックパパ（株）
代表取締役 八尋 健次 氏

詳しくはこちらから
(大分県拠点HP)



#食料・農業・農村基本法改正法が施行されました

農政の憲法とされる「食料・農業・農村基本法」の改正法が6月5日に公布・施行されました。

世界的に食料をめぐる情勢が大きく変化し、国内の人口減少や食料、農業及び農村をめぐる情勢変化に対応するため、「食料安全保障の抜本的な強化」、「環境と調和のとれた産業への転換」、「人口減少下における農業生産の維持・発展」、「農村の地域コミュニティの維持」の実現を目指し、基本理念の見直しと、関連する基本的施策等が定められました。

詳しくはこちらから（農林水産省HP）



おおいた「みどり戦略」オフィシャルインフルエンサーの活動

オフィシャルインフルエンサーから発信されている情報の一部をご紹介します。



動画はこちら
から



動画はこちら
から



(株) ドリームファーマーズJAPAN

7月8日に「月曜LIVE～みどりの食料システム戦略特集」と題して、①農林水産省とは何か②今、なぜみどり戦略が策定されたのか、について、県拠点職員も参加してわかりやすい動画を配信しています。

(株) Kabosu Company

7月17日開催の、大分☆農・カーボン第11回勉強会「オーガニック×農福連携×学校給食」のセミナー講師オーガニックパパ(株)ハ尋健次氏から、障がい者雇用と農業福祉、有機農産物と学校給食の連携について学ぶ動画を配信しています。

コンビニでの「みどり戦略」推進を継続中です！

～みどり戦略×農業女子PJ×デイリーヤマザキ大分曲店～

6月3日から「デイリーヤマザキ大分曲（まがり）店」にご協力いただき、店内で大分県内農業女子プロジェクトメンバーの農産物を販売中です。

消費者にとって身近なコンビニエンスストアで農産物を販売することで、購入者が「環境にやさしい持続可能な消費」を意識するきっかけづくりの場としてもらうことを目的としています。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。



「みどり戦略」のポップとプロジェクトメンバーの「ご紹介カード」が目印です！

大分県拠点へお気軽にご相談ください！

九州農政局大分県拠点
地方参事官室

〒870-0047 大分市中島西1-2-28

TEL 097-532-6131 (代表)

URL <https://www.maff.go.jp/kyusyu/oita/index.html>

